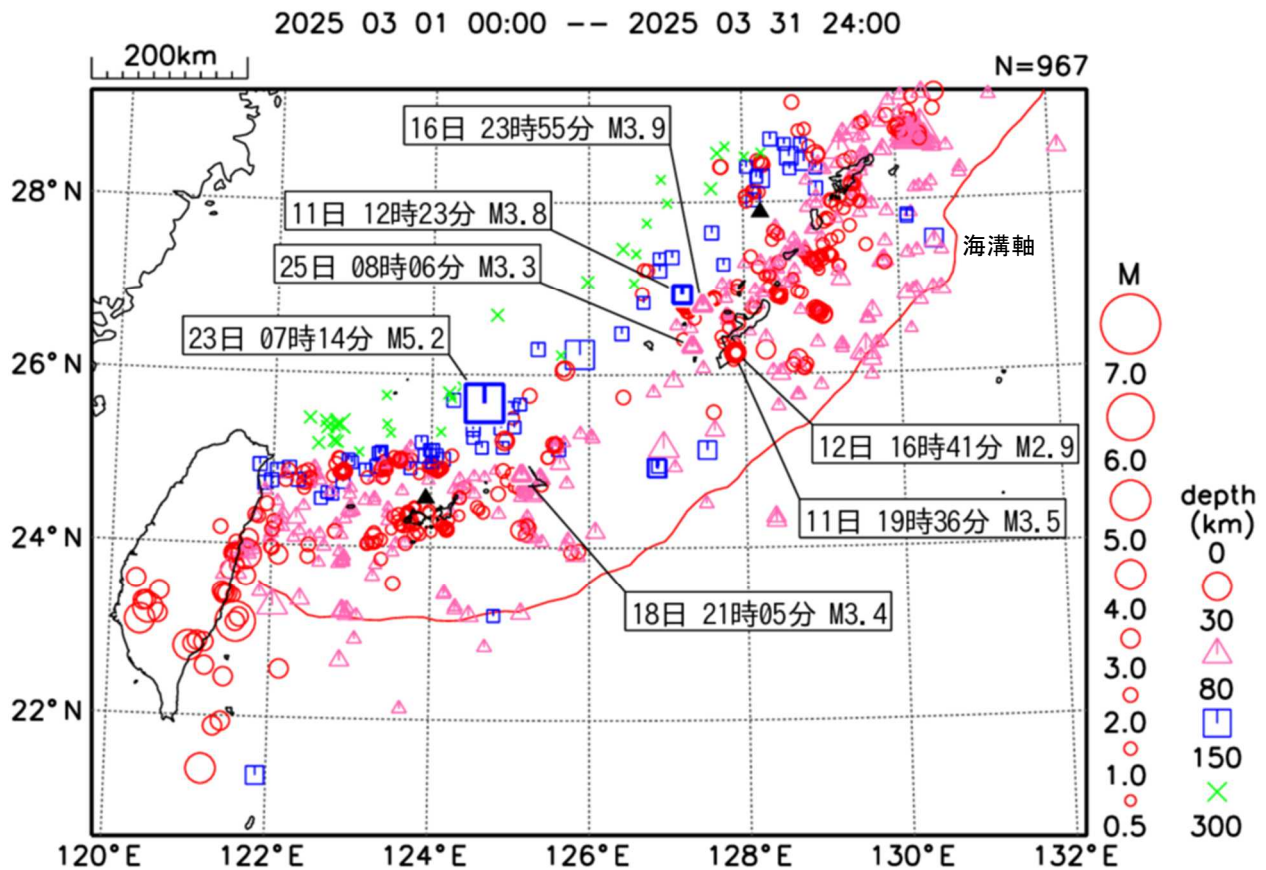


沖縄地方の地震活動

令和7年（2025年）3月

沖縄気象台

図1 沖縄県及びその周辺の震央分布図



図中の記号 M：マグニチュード depth：震源の深さ
N：地震の回数（マグニチュード0.5以上の回数です）
▲：活火山
沖縄県内で震度1以上を観測した場合は、吹き出しで示しています。

[概況]

今期間に沖縄県内で震度1以上を観測した地震は7回（2月は6回）でした。

3月の主な活動は次のとおりです。

11日19時36分 沖縄本島近海の地震（M3.5、深さ15km）により、沖縄本島地方で震度2～1を観測しました。この地震の震源付近では、12日16時41分にも沖縄本島中南部で震度2～1を観測する地震（M2.9、深さ13km）が発生しました。

図 2 - 1 沖縄本島付近の震央分布図及び断面図

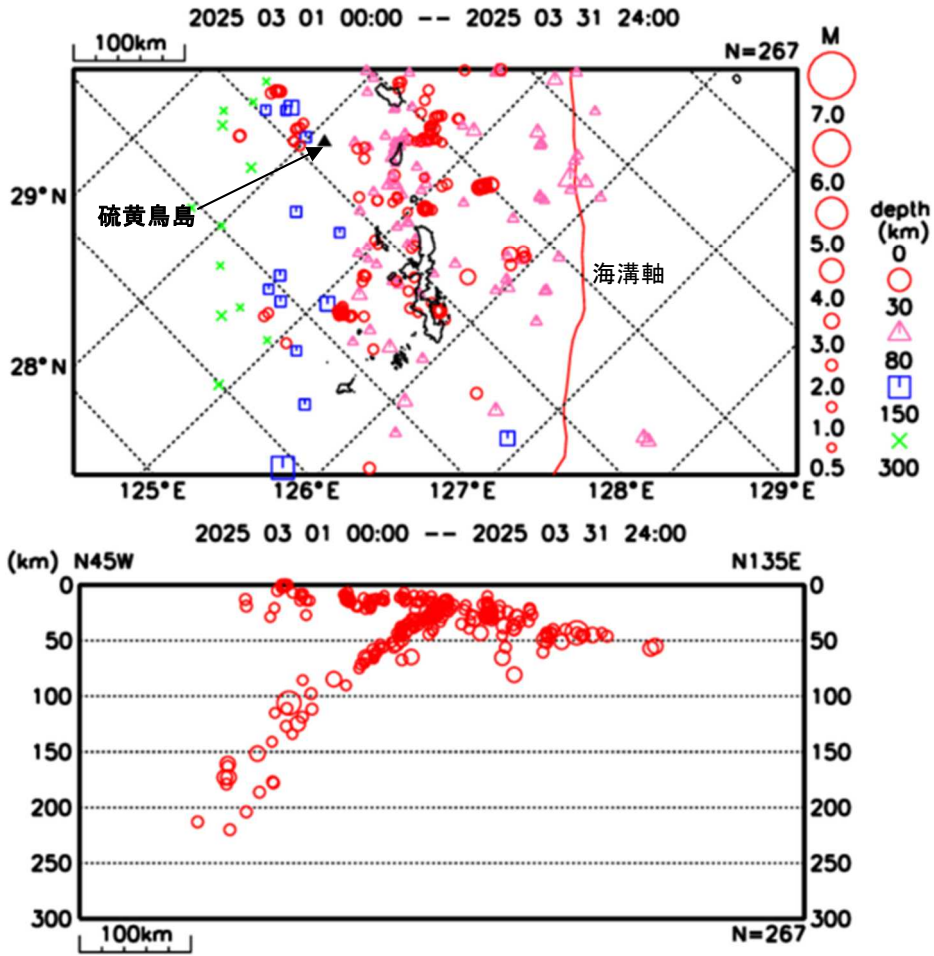


図 2 - 2 宮古・八重山諸島付近の震央分布図及び断面図

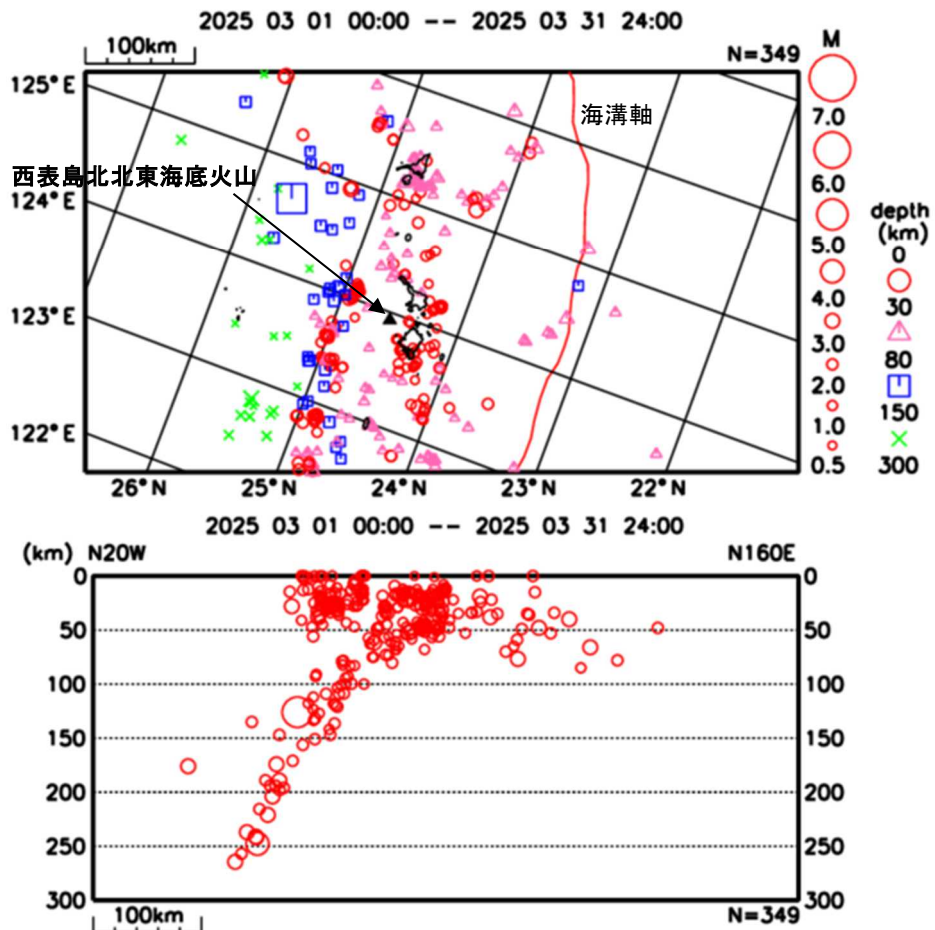
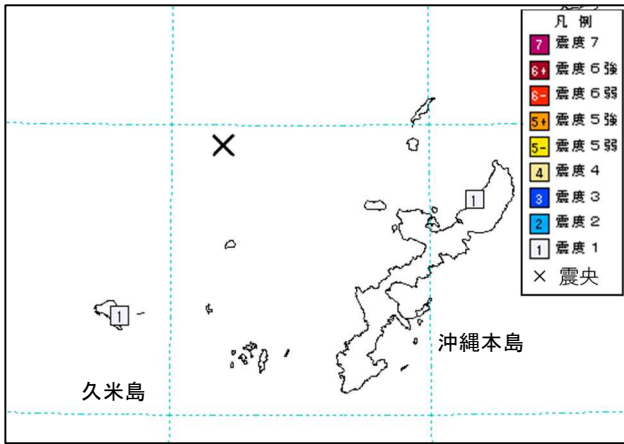
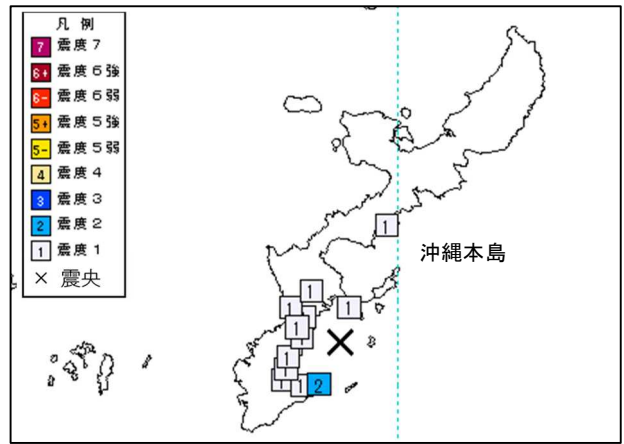


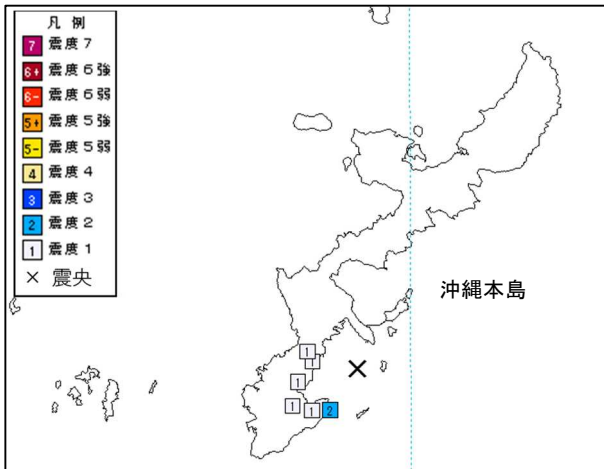
図3 震度分布図



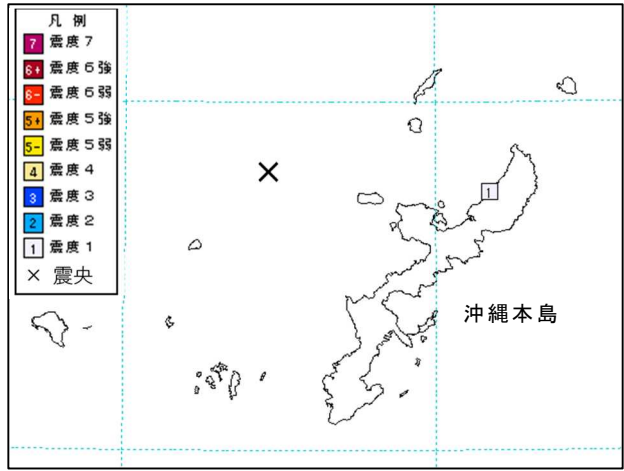
3月11日12時23分 沖縄本島北西沖 深さ85km M3.8



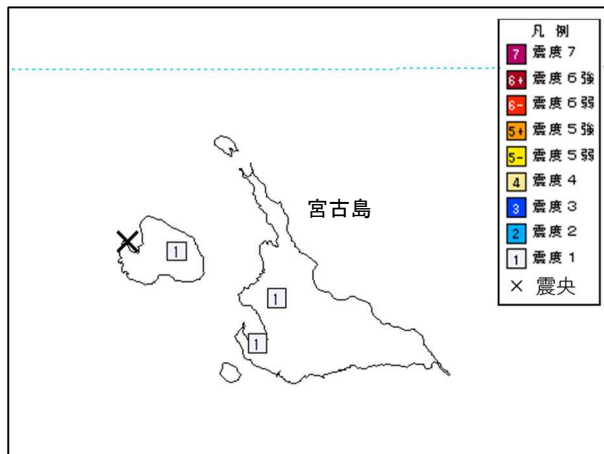
3月11日19時36分 沖縄本島近海 深さ15km M3.5



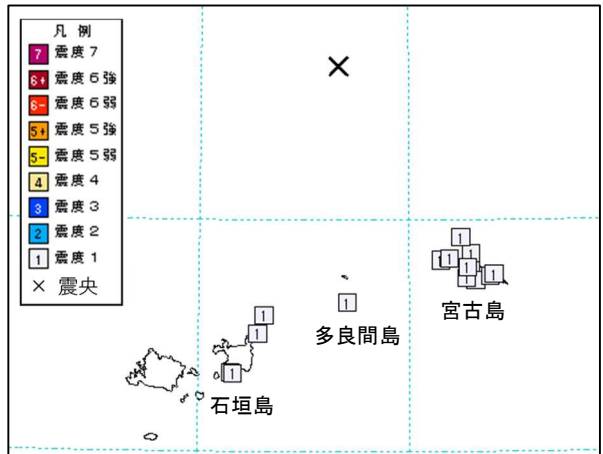
3月12日16時41分 沖縄本島近海 深さ13km M2.9



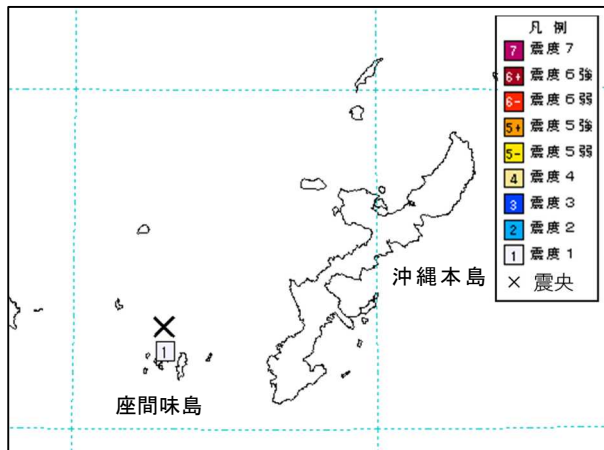
3月16日23時55分 沖縄本島近海 深さ65km M3.9



3月18日21時05分 宮古島近海 深さ52km M3.4



3月23日07時14分 宮古島北西沖 深さ126km M5.2



3月25日08時06分 沖縄本島近海 深さ53km M3.3

表1 沖縄県内で震度1以上を観測した地震の表（期間3月1日～3月31日）

震源時 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2025年03月11日12時23分 沖縄県	沖縄本島北西沖 震度 1：国頭村辺土名＊, 久米島町謝名堂	26° 55.8' N	127° 12.1' E	85km	M3.8
2025年03月11日19時36分 沖縄県	沖縄本島近海 震度 2：南城市知念久手堅＊ 震度 1：宜野座村宜野座＊, 宜野湾市野嵩＊, 沖縄市美里＊, 北谷町桑江＊, 北中城村喜舎場＊ 中城村当間＊, 西原町与那城＊, 与那原町上与那原＊, うるま市勝連平安名＊ 南城市佐敷字佐敷＊, 南城市大里仲間＊	26° 15.1' N	127° 52.4' E	15km	M3.5
2025年03月12日16時41分 沖縄県	沖縄本島近海 震度 2：南城市知念久手堅＊ 震度 1：宜野湾市野嵩＊, 中城村当間＊, 西原町与那城＊, 南城市佐敷字佐敷＊ 南城市大里仲間＊	26° 14.8' N	127° 53.1' E	13km	M2.9
2025年03月16日23時55分 沖縄県	沖縄本島近海 震度 1：国頭村辺土名＊	26° 47.9' N	127° 27.8' E	65km	M3.9
2025年03月18日21時05分 沖縄県	宮古島近海 震度 1：宮古島市伊良部前里添, 宮古島市下地＊, 宮古島市平良西里＊	24° 50.5' N	125° 08.7' E	52km	M3.4
2025年03月23日07時14分 沖縄県	宮古島北西沖 震度 1：多良間村塩川, 宮古島市平良下里, 宮古島市城辺福北, 宮古島市平良池間 宮古島市伊良部前里添, 宮古島市平良狩俣＊, 宮古島市城辺福西＊, 宮古島市下地＊ 宮古島市上野支所＊, 宮古島市平良西里＊, 宮古島市下地島空港＊, 石垣市登野城 石垣市平久保, 石垣市新栄町＊, 石垣市伊原間＊	25° 40.2' N	124° 40.0' E	126km	M5.2
2025年03月25日08時06分 沖縄県	沖縄本島近海 震度 1：座間味村座間味＊	26° 19.4' N	127° 19.6' E	53km	M3.3

*の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

※沖縄地方以外に震度が観測された場合は、その震度も記載します。

※ 資料中のデータについて

この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国の大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※ データについては精査により、後日修正することがあります。

詳細は沖縄気象台ホームページで閲覧できます。

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/jishin/quake.html>

震度1以上を観測した地震の震度分布図は、気象庁ホームページ「震度データベース検索」でご覧になれます。

URL <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.html>

地震・津波・火山に関する防災一口メモ

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/know/memo/sougou.html>

本件に関する問い合わせ先：沖縄気象台地震火山課 098-917-7927

南海トラフ地震に備える

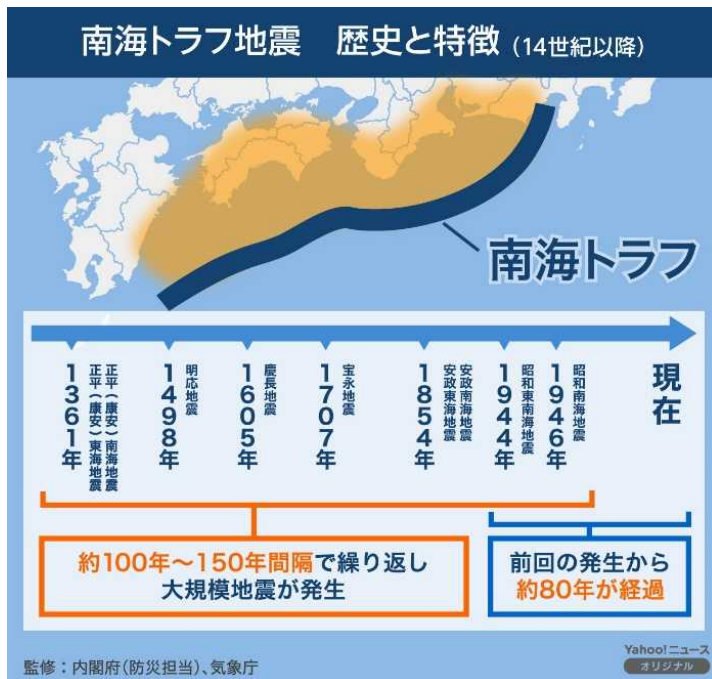
～ あなたと大切な人の命を守るため 想像力豊かに ～

令和7年3月31日、南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループが取りまとめた報告書が公表されました。

南海トラフ地震に限らず、大地震がいつ、どこで起こるかは分かりません。**日頃からの地震への備えと適切な避難行動**が大切です。情報を正しく理解し、適切な避難行動につなげましょう。

■南海トラフ地震（右上図）

南海トラフ地震は、駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として、過去に大きな被害を繰り返しもたらしてきた、切迫性の高い大規模地震です。想定震源域内（右図黄色ハッチ参照）で南海トラフ地震が発生した場合沖縄県内でも大きな被害が見込まれています。



■南海トラフ地震臨時情報（右中図）

昨年8月8日に発表した「南海トラフ地震臨時情報」は、情報名の後にキーワード※を付記して発表する情報です。政府や自治体から、キーワードに応じた防災対応が呼びかけられますので、呼びかけの内容に応じた防災対応をとってください。なお、気象警報・注意報とは異なり、「解除」はありません。

※キーワード：「調査中」「巨大地震警戒」「巨大地震注意」「調査終了」がある



●南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ（内閣府ホームページ）
https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/taisaku_wg_02/index.html

●南海トラフ地震について（気象庁ホームページ）
<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/nteq/index.html>